

# KodomoFund活動通信

2003年10月

## 「ヌーディの家」の活動

パヤオ市より南東に約50km行くと、ジュン郡フエカオガム村があります。コドモファンドの活動先の1つです。この地域はHIVの感染率が高く、親を亡くしている子ども達も少なくありません。コドモファンドは村の民家を開放し、「ヌーディ」の家として、子ども達が集まれる場所を提供しています。



土・日は、子ども達は朝から家に集まってきます。子ども達に今日は何がしたいか尋ねます。「日本のお菓子を作りたい!」

「お寺に遊びに行きたい!」様々な意見がでます。そして、意見がまとまったところで実行です。子ども達は、年齢も環境も違いますが、友達を思いやりながら、一緒に遊びます。



子ども達は平日の授業後、「ヌーディの家」に遊びに来ます。ここで絵を描いたり、折り紙を折ったり、本を読んだりします。また、庭があるので、走り回って遊んでいます。子ども達はそれぞれ自分の興味があることを見つけます。それをわたし達が引き出す手伝いが出来ればと考えています。



毎週火曜日は日本語を勉強しています。これは子ども達が自主的に参加するものです。「わたしのなまえはナックです。」たどたどしい日本語ですが、みんな一生懸命です。

今日も「ヌーディの家」から、子ども達の笑い声が聞こえてきます。